

## テクニカルイラストレーション作成支援 対象企業を決定！

「横浜ライフイノベーションプラットフォーム（LIP<sup>リップ</sup>横浜）」では、中小・ベンチャー企業の研究開発や技術を実用化につなげていくため、様々な取組を進めています。

その一環として、横浜市立大学先端医科学研究センター コミュニケーション・デザイン・センター（YCU-CDC）と連携し、中小・ベンチャー企業向けにテクニカルイラストレーション（科学的な説明や技術を視覚的に伝える絵・図表）を無料で作成し提供する事業を今年度から初めて実施し、この度、作成支援の対象企業6社を決定しました。

今後、企業と面談・ヒアリングを行い、展示会やプレゼンテーション等のビジネスマッチングや商談時に有用なイラストレーションを提供します。

### 対象企業

	企業名	事業
1	アットドウス(株) (横浜市旭区)	狙った場所に狙ったタイミングで、正確に超微量で投薬できるモバイル投薬・点滴デバイス「atDose」の開発。
2	ジェイファーマ(株) (横浜市鶴見区)	「がん細胞のみを標的とする抗がん薬」と、「その抗がん剤の有効性を判定できる診断薬」を大学と共同開発。現在新しい抗がん薬の臨床試験中。
3	(株)芝川製作所 (横浜市港北区)	カメラ用フラッシュライトで培った光学・電気の技術を活用し、植物の生育に適した紫外線と遠赤色域の波長を有する植物育成用 LED 照明を開発・販売。
4	シンクランド(株) (横浜市鶴見区)	光学技術や電気信号処理技術を活用し、マイクロニードル（無痛針）の開発と、各種検査測定装置等の製作・販売。
5	(株)セルフサイエンス (横浜市鶴見区)	高品質なタンパク質を高効率で試験管内合成できる試薬の開発/製造/販売。生細胞ではなしえない受託合成およびタンパク質アレイを用いた結合解析受託。
6	ペインワークス(株) (横浜市中区)	作業者の身体や作業の負担軽減が図られた特殊ステンレスドラム缶と専用台車を製造・販売。残渣検知などのインターネット上のシステムを構築・運営。

完成したイラストは、各企業が展示会等で使用するとともに、横浜市がまとめて公表予定です。

## テクニカルイラストレーション作成支援について

テクニカルイラストレーションとは、先進的な科学的説明や技術を、専門家ではない方々にもわかりやすく伝えるため、そのビジュアル化や説明を抽象化した絵や図表などを指します。

中小・ベンチャー企業からは、展示会等で自社の技術や製品を分かりやすく伝えることが難しいという声が聞かれます。そこで、LIP.横浜では、健康・医療分野の中小・ベンチャー企業が、展示会やプレゼンテーションで自社の技術や製品等を効果的にアピールできるように、テクニカルイラストレーション作成支援事業をスタートしました。

### メリット 1

#### YCU-CDC センター長 武部貴則特別教授の監修

再生医学分野で数多くの傑出した研究成果を挙げ、コミュニケーション・デザインとの両分野で最先端の研究を行っている武部特別教授 ※監修のもと、ライフサイエンス分野の医療ビジネスや、論文のグラフィカルアブストラクト作成などの経験に富む YCU-CDC のメンバーが、イラストにすべきポイントなどを皆様とともに検討いたします。

### メリット 2

効果的にアピールできるテクニカルイラストレーションを作成  
自社の技術や製品等を分かりやすく視覚的に伝えるイラスト  
をライフイノベーション分野に精通する YCU-CDC が作成します。

#### POINT

- ・技術の核を押さえたデフォルメ
- ・一目で分かりやすいイラスト
- ・複雑な仕組みの抽象化

イラスト作成例（特殊なカメラレンズの展開図）



#### (※) 武部貴則特別教授プロフィール

昭和 61 年生まれ。平成 25 年に世界で初めて iPS 細胞から血管構造を持つヒト肝臓原基を創る。「ベルツ賞」（平成 26 年度）、「文部科学大臣表彰若手科学賞」（平成 28 年度）、「日本医療研究開発対象 AMED 理事長賞」（平成 29 年度）などを受賞し、国内外で高く評価を受ける。

再生医学の研究と並行して、デザイン手法を医療に取り入れる研究や活動を重ね、その功績から当センターの設立に至る。

### <横浜市立大学先端医科学研究センター コミュニケーション・デザイン・センターについて>

ヘルスケア分野のコミュニケーション課題解決を目指す、世界初の医科学研究機関におけるクリエイティブ研究拠点です。医科学研究の拠点においてクリエイティブ研究のための持続可能な開発体制を構築し、コミュニケーションの力を使って、ひとびとの健康や幸福に寄与すること、ひいては、超高齢社会に対応した新たな社会のあり方を提案することを目指しています。 <http://y-cdc.org/>

**Creativity for Cure**  
Communication Design Center Yokohama City University

### <LIP.横浜について>

横浜から、健康・医療分野 ※のイノベーションを持続的に創出していくことを目的とし、産学官金が連携して取り組むためのプラットフォームです。LIP.横浜では、企業・大学・研究機関で構成するネットワークから革新的なプロジェクトを生み出すとともに、新技術・新製品の創出にチャレンジするベンチャー企業・中小企業等の皆様を応援するため、様々な取り組みを行っています。 <http://www.city.yokohama.lg.jp/keizai/sogyo/life/lifepf.html>

**LIP.横浜**  
Life Innovation Platform YOKOHAMA

(※) 健康・医療分野：創薬、医療機器開発、診断技術開発、予防医療、再生医療、介護・福祉、健康サービスなど

#### お問合せ先

経済局ライフイノベーション推進課長 中野 浩一郎 Tel 045-671-2574  
(YCU-CDC について) 横浜市立大学先端医科学研究センター コミュニケーション・デザイン・センター  
助教 西井 正造 Tel 045-350-4760

※本件は、経済記者クラブにも配付しております。